

障害者支援施設
就労継続支援B型事業所
新葉学園
相談支援事業所
しんよう
介護サービス包括型
共同生活援助事業所
第1拓洋ホーム

発行者 社会福祉法人 拓洋会

薩摩川内市樋脇町塔之原 4020

TEL: 0996-37-2861 FAX: 0996-37-2981

HP: <https://takuyoukai.kobira05.info/>

コロナ禍における 利用者支援の取組み

事務局長 徳 永 幸 夫

社会情勢において厳しい状況下に置かれている今日、昨年一月に国内初めてとなる一人目の新型コロナウイルス感染者が発表されてからもうすぐ二年が経とうとしている。

現在では、全国的に感染者が急激に拡大している状況等踏まえ、本県においても八月二十日から九月末までまん延防止等重点措置が適用され、その後本県の新規感染者数の減少や病床使用率の低下を踏まえ、まん延防止等重点措置並びに本県独自の緊急事態宣言が解除となり感染拡大警戒期間に移行された。

このような中で、当法人としても利用者、職員への感染を絶対に防ぐ必要がある。我々一人ひとりがしっかりと責任ある行動をとることが最も重要な事であり、これまで以上に強い危機感を持って更なる感染防止対策の徹底に取り組んでいる。

現在においても、利用者の方々には外泊や外出等の自粛規制について動向を注視しながら段階的に緩和する方向で対応に努めており、ある程度の我慢を強いられている状況が続いている。三密を避け、人との会話も自粛、極力地域の方々との交流行事も実施出来ず、利用者のストレスも溜まる状況だ。対策として、事業所では職員が知恵を出し合いレクリエーションを計画する等、余暇活動の充実化を図り、利用者の体調管理に努めているところだ。一日も早いコロナウイルス感染症の収束を願いながら、利用者の方々の健康と安心・安全な生活を提供すると同時に「地域共生社会」の実現に向けて、今後組織体制の強化に取り組んでいくことが必要と考える。



▲躍動感が伝わってくる

▲ド迫力の演舞！刮目せよ！

しんよう秋まつり

秋まつりに

参加して

利用者 福山 雄亮

僕はしんよう秋まつりに参加しました。まずオープニングで利用者の湯本さんと田代支援員、玉利支援員三人によるパフォーマンスがありました。その後心踊倶楽部の踊りや園長挨拶、そしてアトラクションがありました。僕は輪投げだけでしたがとても楽しかったです。最後にお楽しみ抽選会もありました。とても楽しい秋まつりでした。



▲私たちが綺麗でしょ？

利用者 小澤 陽子

十月二十七日にしんよう秋まつりを行い、今年も新型コロナウイルス感染症予防のため、来客や出店などはなくて、半日だけのイベントとしてやりました。

私は心踊倶楽部で出演し、めいっばい楽しく踊りきりました。パターゴルフ、輪投げ、抽選会といった内容で進みましたが、タモリ軍団三人のとてもユニークな司会に、男性職員による女装でさらに盛り上がりました。かぎられた時間内で盛大に、そしてじっくりと楽しめた秋まつりでありました。



▲自信たっぷりの凛々しい表情



▲簡単そうで難しい…



▲狙いを定めて



生活支援員

高橋 大輔

去る十月二十七日(水)しんよう秋まつりを開催しました。コロナ禍という事で昨年同様、利用者、職員のみ参加の小規模な秋まつりでしたが「利用者を楽しんでもらおう」をモットーに知恵を出し合い準備してきました。

アトラクションのパターゴルフや輪投げも職員で手作りしましたが、簡単そうに見えて、やってみると実は絶妙に難しい仕様になっていて利用者の皆さんからも大好評でした。司会は利用者、職員の名が女装して会場を盛り上げてくれました。女装を見た利用者は普段の姿とは異なる奇抜な(決して綺麗とは言えない)姿に腹を抱えて笑っていました。利用者さんが楽しんでる姿を見る事ができ係としても嬉しく思うところでした。来年こそはコロナが収束し家族や地域の方々も招いて盛大に行える事を願っています。



▲男性職員が女装して盛り上げてくれました



▲パン作り体験

新製品開発への

取組み

業務課長

下川 明彦

当工場は、取引先様が学校給食・購買部、福祉や医療施設の給食・売店、物産館、大規模小売店等である為、一定の品質でお求めやすい価格のパンを一定量製造供給する事を目指して、大手専



▲新製品の「ベーコン枝豆パン」「しらす明太マヨパン」発売です☆

業メーカーを除けば県内有数の施設と自認しています。よって、この様に食パン、テーブルロール、クワッサン等の主食商品や、あんパン、クリームパン等の定番菓子パンの製造は得意とする反面、街中のベーカリーが販売する工夫を凝らした高価格のパンの分野はやや不得意としています。それでもこの数年で、奇蹟の米粉入り食パン、ホテル仕様デニッシュブレッド等の高品質・高価格品発売や、マウンテン、クリーミングチーズメロン等の既存人気商品のブラッシュアップで、商品群全体の品質と売上額アップを図つ

てまいりました。平成二十九年より職員主導で試作・アンケート・パンプロジェクト委員会協議を経ての新製品導入を行い、ごぼう明太パン、抹茶小豆あんパン、きなこホイイ、さつまいもデニッシュ、海苔ちくわパン、小倉マーガリンロール、ベーコン枝豆パン、ししゃもバジルパン等が発売され、短命に終わった商品もありますが、一定の成果を挙げられたと思われま

す。中でもベーコン枝豆パンは外観美・高価格・朝食食向けのスタック性・栄養面にトップキングの多様性に優れ、新分野の製品開発を予感させるものであります。そこで令和三年六月、新たな開発局面を探るべく、利用者様の希望・能力・欲求を活かす取り組みを開始しました。日頃グループホームで調理をされている敷根美保様・村岡

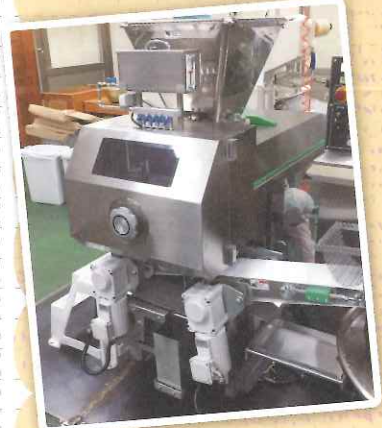
智恵様にアイデア考案と試作開発を依頼し、お二人とも期待に込め、五種の惣菜系パン提案試作を行い、利用者様・職員のアンケートを経て、見事「しらす明太マヨパン」の製造販売にこぎつけました。

分割機導入

主任生活支援員 松林 鉄志

パン工場で十六年間使用してきました分割機が老朽化してきた為、九月二十六日(日)に新しい分割機を導入し、九月二十七日(月)より稼働となりました。これを機に利用者・職員共により一層のパン作り技術向上と異物混入ゼロに努め、学校給食用パン及び市販向けパンの更なる品質向上を目指し、安心安全で美味しいパンを提供できるように精進して参りますので、今後共

手づくりパン工房しんようをよろしくお願ひします。



▲新設された分割機

「利用者が携わるプロセスを価値に変え、福祉にしか出来ないブランドづくり」

WAQ×WAQスクール

就労継続支援B型事業所職業指導員 兼相談支援専門員 原田 仁

WAQ×WAQスクールの価値は、「全てのひと々を幸せにする空間の創造」をコンセプトに、物づくりを行っている福祉事業所が集まり、今まで以上にワクワクする事を取り組んでいく事を目的とし開校され、令和三年五月〜八月にかけて全六回オンラインにて参加させて頂きました。

現在、インターネットショップ等の利用が盛んになっており、いつでも、誰でも、どんなものでも入手できる時代になっています。そこで、当法人では「未知なる価値への挑戦プロジェクト

（通称みちかちプロジェクト）を結成し、「利用者が携わるプロセスを価値に変え、福祉にしか出来ないブランドづくり」をコンセプトに掲げ、利用者の皆さんが持っている能力を最大限引き出しながら、今まで以上におしゃれで温かみのある物づくりを利用者、職員が丸となって取り組んでいければと考えています。ぜひ、ご期待ください。



▲まずは売店用紙袋の制作からスタート!!

イベント給食

利用者 上野 佐織さん

七月七日のお昼ごはんは七タメニューでした。食堂には七夕かざりがかざってありました。デザートがきれいな色で作ってあり、見た目も良かったです。

七月二十八日のうどんセレクトメニューはうどんの上にのせるてんぷらがえらべました。私はとり天とカニカマ天をえらびました。デザートには青りんごゼリーもあり、おいしかったです。

パン、メンチカツサンド、マヨコーンピザ、モカフレんチトーストがありました。私は黒糖きなこあげパンとモカフレんチトーストを食べました。その日はナポリタンもあり、ごうかなメニューでした。

九月十日のセレクトメニューは豚丼かドライカレーがえらべました。私は豚丼を食べました。

みんなおいしく食べました。またいろいろなメニューをしてもらいたいです。



▲ゴーゴーカレー



▲七タメニュー



▲願いが叶いますように

七夕飾り

(生活班レクリエーション)

利用者 淵上 倅歩さん

みんなと協力して七夕飾りをつくりました。

ちょうちゃんやわっかや三角など、色々なかざりをつくりました。

はずれないように、しっかりとのりをつけました。みんなと楽しくつくれてよかったです。

コロナでたいくつな日々でしたが、色とりどりのかざりを笹の木につけて、気持ちが明るくなりました。

来年はコロナがおさまりますように願いをかけました。

グループホーム イベント

利用者 藤岡 基博さん

僕は五月一日からグループホームに入りました。

グループホームのイベントではいろんな行事もあって、良かったと思います。

他の利用者とも仲良くなくてよかったです。

グループホームで外出したいと思います。

これからもグループホームで生活をして頑張りたいと思います。そして、お母さんと再会できるようにしたいです。

グラウンドが出来たら、グラウンドゴルフをしたいです。



▲皆で食べると美味しいね😊



▲やっぱりマックはおいしー

▼卵焼き最高🍳



◀今日はマックのワクワクランチ

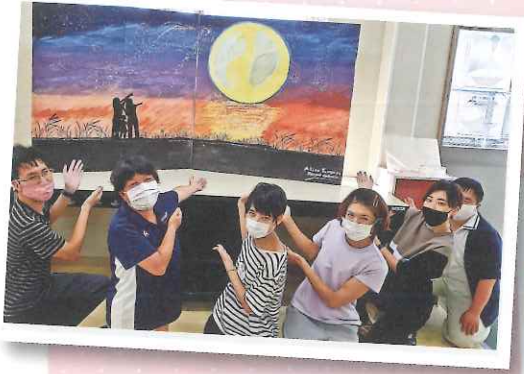
ワクワクランチ

利用者 児島 克子さん

ワクワクランチでみんなと一緒に食べられて良かったです。

初めてハンバーガーとポテトを食べておいしかったです。また、十月にあるのが楽しみです。

「私たちが思う秋」についての絵画制作



▲絵画制作完成



▲絵画制作

利用者 下荒磯 知佳さん
秋をテーマにB型で月の絵や秋の風景を大きな紙に描きました。私は月を描きました。が丸く大きく描く事と立体的になるように影を描くのが特に難しかったです。でも皆で作れて楽しかったです。又、作品が上手に出来上がって良かったです。

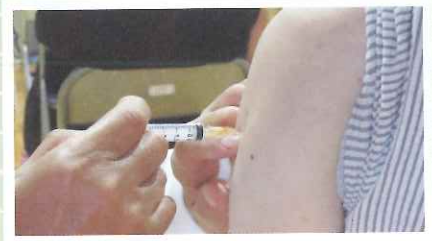
学園における新型コロナウイルスワクチン接種



▲新型コロナワクチン接種風景

准看護師兼生活支援員 中島 博美
去る七月八日と七月二十九日に入所利用者さん並びに職員と七月十五日、八月七日にグループホームの利用者さん、職員の二回に分けて委託医に來訪して頂き新型コロナウイルスワクチン接種を学園において終了しました。

全国的に新型コロナウイルスが感染拡大する中、感染者数がなかなか減少傾向にない状況で二回目のワクチン接種を終え、今現在、学園での感染者は出ていない状況です。また、自宅から登園される利用者さんにおいては各家庭の掛かりつけ医に相談の上接種して頂いています。まだまだ感染が収束する見通しが立たない為、手洗いがうがい、消毒、室内の換気を促し感染予防に努めていきたいです。



▲新型コロナワクチン接種風景



災害を想定した避難訓練



▲無事、避難しました。



▲慌てずゆっくり！

利用者 市来 守羅さん
六月二十五日の夕方からグループホームの避難訓練がありました。係を決めてしまいがいざとなると緊張してしまいました。日頃からコンセント周りの掃除をするようにしたいと思います。

就労継続支援B型事業所生活支援員 西 裕之

昨今、台風などの自然災害や火災により全国各地で多くの方が被災し尊い生命が失われています。

当学園では、毎年数回に渡り総合防災訓練及び河川の氾濫を想定した訓練を実施しています。いつ起こるか分からない火災や自然災害に対して無力であるが、定期的に避難訓練を行う事で、いかなる災害や火災に対しても冷静な対応が出来るよう利用者と職員が一致団結して防災活動に努めていきたいと思っています。



◀河川漏水センサー設置



▲河川漏水センサー 設置2基

思い出アルバム

写真は楽しい活動の一部です



▲皆の願い☆コロナ収束!!



▲申木野養護学校実習



▲十五夜の飾り月



▲申木野養護学校実習生藤崎海光さん



▲神村学園こども学科実習



▲永年勤続表彰(野村(由)主任)

主任生活支援員 野村 由紀

この度、鹿児島県知的障害者福祉協会より、永年勤続の表彰を受けました。この表彰は私にとって、この十五年を振り返る良い機会となりました。入職以来、利用者の皆様やご家族の皆様、園長はじめ諸先輩方、同僚などたくさんの方々から多くの事を教わり、十五年の間、仕事を続けることができました。今日の自分があるのは、私に関わってくださる皆様のおかげだと心より感謝しております。これからも誠実に職務を遂行して参ります。変わらぬご指導をお願い申し上げます。

永年勤続表彰



▲ランディー



▲アルト

公用車紹介

この度、二台の公用車を導入しました。利用者様の受診や送迎等さまざまな分野で活躍しています。安全運転に心掛けていきたいと思えます。

最近、ニュースで事故の話題が多い。特に、自動車の事故が多く死亡する人も多い。歩行者は横断歩道の手前で一旦停止し左右の安全確認をする事が大事です。

また、自動車は自転車や歩行者に気を付けて運転して欲しいです。皆さん、交通ルールを守りましょう。

利用者 上妻 利江子さん

交通事故が流行っているので、車を運転する時は気を付けて運転しましょう。車に、高齢者や子どもを乗せる時があると思うので安全運転をしましょう。テレビのニュースで、車同士の事故が多くあるのでスピードを出さない様に安全運転に心掛けて欲しいです。

この度、第一交通産業(株)様より「夏の事故撲滅キャンペーン」にて交通安全ポスター募集の声がかかり応募致しました。

利用者 川元 初博さん



▲交通安全ポスター記念撮影

交通安全ポスター

社会福祉法人拓洋会 令和2年度決算報告書

貸借対照表

令和3年3月31日現在

(単位：円)

勘定科目		法人全体	勘定科目	法人全体
資産の部			負債の部	
流動資産		196,195,498	流動負債	67,891,862
固定資産	基本財産	796,128,849	固定負債	291,524,937
	その他の固定資産	344,520,393	負債の部合計	359,416,799
資産の部合計		1,336,844,740	純資産の部	
			基本金	225,633,000
			国庫補助金等特別積立金	288,163,165
			その他の積立金	250,600,000
			次期繰越活動増減差額	213,031,776
			純資産の部合計	977,427,941
			負債及び純資産の部合計	1,336,844,740

事業活動計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日 (単位：円)

勘定科目	法人全体
サービス活動収益計①	400,145,505
サービス活動費用計②	394,342,077
サービス活動増減差額③ = ① - ②	5,803,428
サービス活動外収益計④	13,165,712
サービス活動外費用計⑤	4,478,829
サービス活動外増減差額⑥ = ④ - ⑤	8,686,883
経常増減差額⑦ = ③ + ⑥	14,490,311
特別収益計⑧	2,388,000
特別費用計⑨	2,388,009
特別増減差額⑩ = ⑧ - ⑨	-9
当期活動増減差額⑪ = ⑦ + ⑩	14,490,302
前期繰越活動増減差額⑫	219,541,474
当期末繰越活動増減差額⑬ = ⑪ + ⑫	234,031,776
基本金取崩額⑭	0
その他の積立金取崩額⑮	15,000,000
その他の積立金積立額⑯	36,000,000
次期繰越活動増減差額⑰ = ⑬ + ⑭ + ⑮ - ⑯	213,031,776

資金収支計算書

(自) 令和2年4月1日 (至) 令和3年3月31日 (単位：円)

勘定科目	法人全体
事業活動収入計①	413,311,217
事業活動支出計②	363,864,002
事業活動資金収支差額③ = ① - ②	49,447,215
施設整備等収入計④	2,388,000
施設整備等支出計⑤	41,048,830
施設整備等資金収支差額⑥ = ④ - ⑤	-38,660,830
その他の活動収入計⑦	32,564,990
その他の活動支出計⑧	39,004,500
その他の活動資金収支差額⑨ = ⑦ - ⑧	-6,439,510
当期資金収支差額合計⑩ = ③ + ⑥ + ⑨	4,346,875
前期末支払資金残高⑪	154,788,219
当期末支払資金残高⑫ = ⑩ + ⑪	159,135,094

新任職員

生活支援員

山口 務



令和3年7月1日より、生活支援員として働かせて頂いております「山口」と申します。まだまだ未熟なもので四苦八苦していますが、先輩方が優しく教えて下さるので助かっております。これからも何かとご迷惑をお掛けすると思っておりますが、一生懸命努力していきますので、皆様のご指導宜しくお願い致します。

新任職員

生活支援員

江口 和巳



7月1日より、生活支援員として入職致しました江口和巳と申します。はじめての経験ばかりで、先輩方には大変ご迷惑をお掛けしておりますが、優しく教えて頂けるので感謝しております。少しでも早く利用者様に認めて貰える様、率先垂範で仕事に従事して参ります。今後とも皆様のご指導とご鞭撻をよろしくお願い致します。

◆お知らせ◆

退職者

<世話人> 徳田 一昭 (4月末)
<世話人> 市成 なつ子 (5月末)

退園者

山西 翔大さん (6月末)
今村 悠人さん (10月末)

新任職員

生活支援員

新留 風紗



5月1日から生活支援員として入職致しました新留風紗と申します。支援していく上でまだまだ分からない事や戸惑いもありますが、先輩方が優しく教えて下さる為、日々学びながら支援を行っております。一人ひとりの個性や特徴を把握し、満足してもらえる支援が出来る様、頑張ってお参りますので宜しくお願い致します。

施設内研修

第一回.....
令和三年 五月十四日(金)
テーマ
「社会福祉法人 三蔵会
おおむら園の概要」

おおむら園の概要

.....講師

社会福祉法人 三蔵会

施設長

有馬 綾子氏



▲社会福祉法人 三蔵会
おおむら園 概要説明

第二回.....
令和三年 八月二十七日(金)
テーマ
「認知症介護寸劇」

.....DVD視聴



▲鹿児島弁による寸劇

安全運転 管理者表彰

安全運転管理者 田平 秀夫

県内及び安全運転管理事業所における交通事故情勢は相変わらず厳しい状況が続いています。そのような中、今回の表彰は拓洋会職員皆さんの安全運転に対する意識の向上によるものであると感謝いたします。今後も事業所における交通事故抑制を図り、更なる交通安全意識高揚の為に協力をお願い致します。

表彰状

田平 秀夫 殿

あなたは安全運転管理者としてその業務を積極的に遂行し交通事故防止に尽力され多大の成果を収められました。よってここにその業績を称え記念品を添えて表彰します。
令和三年五月二十日
鹿児島県警察本部長 鈴木敏夫
鹿児島県交通安全推進委員会 池田安則
拓洋会 代表 代表者

▲安全運転管理者表彰状

編集後記

早いもので今年も残すところ僅かとなりました。二年目のコロナ禍と言う事で、予定されていた行事は利用者・職員のみ縮小した形で開催し、また外出・外泊の制限等、不便な生活が続いています。来年こそは平穏な生活に戻れる事を期待したいです。

たくようだより「季刊秋冬号」が出来上がりました。今後も充実した内容をお届け出来る様取り組んで参りたいと思っておりますので、よろしくお願致します。

(玉利)



【令和三年度広報委員会】

玉利 直喜 三輪 優子
小川 淳 藏前 美樹
乙須 恒平
池田 俊彦